

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 人権 科目 人権 I

教科：人権 科目：人権 I 単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組

教科担当者：（1組：山田・磯田）

使用教科書：（ ）

教科 人権 の目標：

【知識及び技能】様々な人権問題について知り、正しい知識を身に付けたいうで、考察したことを自身の言葉でまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】人権問題を自分自身の課題として受け止め、自身がどう生きていくか考察し、発表できる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】他人の意見を丁寧に聞き、それを踏まえたうで自分自身の考察をさらに深めることができるようになる。

科目 人権 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
様々な人権問題について知り、正しい知識を身に付けたいうで、考察したことを自身の言葉でまとめる技能を身に付ける。	人権問題を自分自身の課題として受け止め、自身がどう生きていくか考察し、発表できる力を養う。	他人の意見を丁寧に聞き、それを踏まえたうで自分自身の考察をさらに深めることができるようになる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価標準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A オリエンテーション 【知識及び技能】 本校の人権教育の歴史と、学校設定科目「人権」の授業について知り、学ぶ意義について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 人権を学ぶことが自分自身にも意義のあることであると理解し、自身がどう生きていくか考察する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 他人の意見を丁寧に聞き、それを踏まえたうで自分自身の考察をさらに深めることができるようになる。	・人権の授業について ・本校の人権の授業の歴史 <教材> ・授業プリント ・動画教材	【知識・技能】 本校の人権教育の歴史と、学校設定科目「人権」の授業について知り、学ぶ意義について理解している。 【思考・判断・表現】 人権を学ぶことが自分自身にも意義のあることであると理解し、自身がどう生きていくか考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 他人の意見を丁寧に聞き、それを踏まえたうで自分自身の考察をさらに深めることができる。	○	○	○	4
	B 性的マイノリティ、LGBT 【知識及び技能】 性的マイノリティ(LGBT)についての正しい知識を身に付け、それを踏まえて考察したことを自身の言葉でまとめる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 性的マイノリティ(LGBT)に関する人権問題を自分自身の課題として受け止め、自身がどう生きていくか考察し、発表できる力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 他人の意見を丁寧に聞き、それを踏まえたうで自分自身の考察をさらに深めることができるようになる。	・LGBTとは ・性的少数派の人々を知る ・性的マイノリティについてまとめ <教材> ・授業プリント ・動画教材	【知識・技能】 性的マイノリティ(LGBT)についての正しい知識を身に付け、それを踏まえて考察したことを自身の言葉でまとめることができる。 【思考・判断・表現】 性的マイノリティ(LGBT)に関する人権問題を自分自身の課題として受け止め、自身がどう生きていくか考察し、発表することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 他人の意見を丁寧に聞き、それを踏まえたうで自分自身の考察をさらに深めることができる。	○	○	○	8
	C 情報モラル 【知識及び技能】 情報モラルについての正しい知識を身に付け、それを踏まえて考察したことを自身の言葉でまとめる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 情報モラルに関する人権問題を自分自身の課題として受け止め、自身がどう生きていくか考察し、発表できる力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 他人の意見を丁寧に聞き、それを踏まえたうで自分自身の考察をさらに深めることができるようになる。	・グループトークでの友人トラブル ・誹謗中傷 ・個人情報流出 <教材> ・授業プリント ・動画教材	【知識・技能】 情報モラル、SNSトラブルについての正しい知識を身に付け、それを踏まえて考察したことを自身の言葉でまとめることができる。 【思考・判断・表現】 情報モラル、SNSトラブルに関する人権問題を自分自身の課題として受け止め、自身がどう生きていくか考察し、発表することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 他人の意見を丁寧に聞き、それを踏まえたうで自分自身の考察をさらに深めることができる。	○	○	○	10
	D 同和問題(部落差別) 【知識及び技能】 部落差別についての正しい知識を身に付け、それを踏まえて考察したことを自身の言葉でまとめる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 部落差別に関する人権問題を自分自身の課題として受け止め、自身がどう生きていくか考察し、発表できる力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 他人の意見を丁寧に聞き、それを踏まえたうで自分自身の考察をさらに深めることができるようになる。	・部落問題とは ・部落問題の歴史 ・部落差別の現状 <教材> ・授業プリント ・動画教材	【知識・技能】 部落差別についての正しい知識を身に付け、それを踏まえて考察したことを自身の言葉でまとめることができる。 【思考・判断・表現】 部落差別に関する人権問題を自分自身の課題として受け止め、自身がどう生きていくか考察し、発表することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 他人の意見を丁寧に聞き、それを踏まえたうで自分自身の考察をさらに深めることができる。	○	○	○	10

